



保育士会シンボルマーク
スカンポ

それは愛情の花。可憐でたく
ましい私たち保育者は、根強
く手つなぎをして子どもたち
のしあわせを守りましょう。

平成21年3月発行
発行・愛知県保育士会
〒460-0002
名古屋市中区丸の内二丁目4番7号
編集発行人・岡田 真智子

すかんぽ

「総務広報委員会」を立ち上げ、 新たな食育への取り組みを 目指します！

愛知県保育士会 給食研究委員
宇都宮 美智子(名古屋)

皆さんは全国保育士会の中に給食研究委員会がある事を知っていますか？

私は、2年前に本県保育士会から給食研究委員として推薦され、委員会に初めて出席しました。当初どういう組織か全くわからず、前任者より「とり合えず出席してみてください」との引継ぎを受けました。

出席してみて、「給食研究委員会」は全国の保育士や栄養士の方々が、各都道府県単位で活動している「食育」についての意見交換の場であるということを知りました。多くの都道府県で、「食育」の研究やパンフレット作成など、活発に活動されていることも分かりました。

今年から「給食研究委員会」は、さらなる食育の推進や、給食担当者による活動の活性化を目指して「給食研究研修会」と名称変更され、給食研究委員以外にも参加が呼びかけられたため、本県では副会長にも出席いただき、「食育」への積極的な取り組みの必要性を再確認したところです。

平成20年度から「愛知県保育士会」として新しくあゆみ始めたのを機に本会では「総務広報委員会」を立ち上げ、給食

研究委員もそのメンバーに位置付けられました。

今後は、各園や各地域レベルでの研究や実践を、県レベルでも深めることができよう、意見交換や研究を進めたいと考えていますので、会員の皆さんも多数意見をお寄せください!!



「愛・幼・視」(愛知県幼児視聴覚研究協議会)からの報告

愛知県保育士会 総務広報委員
中島 美奈子(豊橋市)

「愛幼視」ってご存じですか?かなり古くから活動してるものの、耳慣れない方もまだまだ多いかと思えます。ここで、愛幼視について紹介します。

現在は県内の公・私保育園と公立の幼稚園の保育者が集まり、NHK教育番組等を活用した放送教育や乳幼児の視聴覚教育のあり方について、研究をすすめています。



主な活動として、夏には特別研究会を行い、小中高校の視聴覚教育団体(愛視協)や東海北陸の幼稚園・保育園から保育士や教諭が集い、秋には県大会を開催し、県内の保育者や時には保護者も交え、講演や保育実践などの取り組みを聞き、活発に交流をしています。他にも月1回の研究会を開き、今や大人も子どもも生活から切り離すことのできないテレビと、どうつきあうことが大切かなどについて実践を持ち寄り研究しています。

これらの活動は年1回「子どもと放送」の冊子にまとめ、県内の保育園・幼稚園に配布していますので、是非一度ご覧ください。皆さんも夏や秋の研究会に参加して交流を深めませんか?特に今年の秋は放送&視聴覚の全国大会が愛知県で行なわれ、豊橋市の円通寺保育園が会場園となります。皆さんの皆さんのご参加をお待ちしています。